

令和元年度 奥の細道矢立初めの地

子ども俳句相撲大会。プログラム

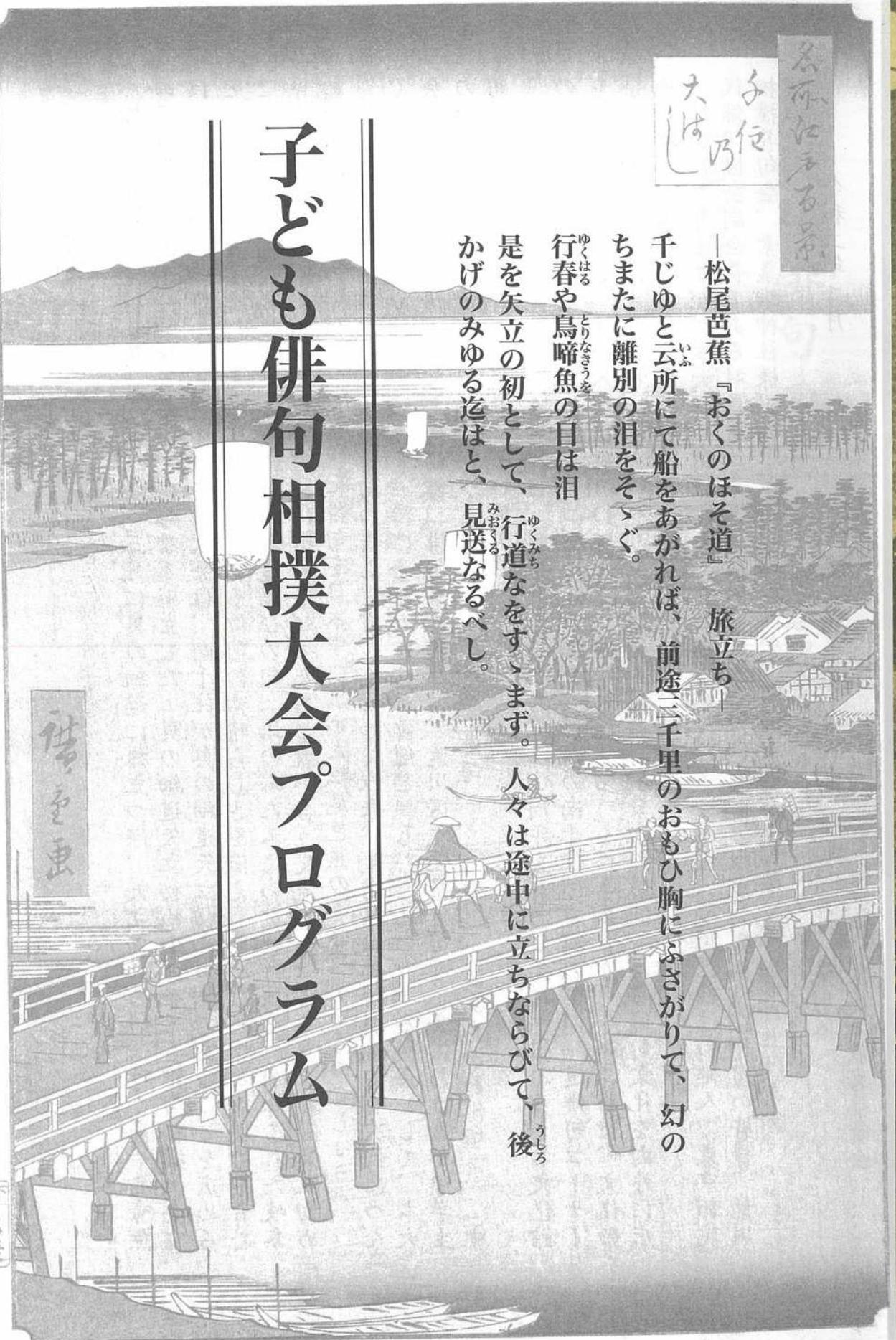
主催 荒川区
会場 サンパール荒川三階小ホール
(荒川区荒川一丁目一一一)
月日 令和二年二月二十二日(土)

桃太郎

奥の細道旅立ち330
千住あらかわ

子ども俳句相撲大会。プログラム

千じゅと云所にて船をあがれば、前途三千里のおもひ胸にふさがりて、幻の
ちまたに離別の泪をそゝぐ。
行春や鳥啼魚の日は泪
是を矢立の初として、行道なをすます。人々は途中に立ちならびて、後
かげのみゆる迄はと、見送なるべし。



ごあいさつ

松尾芭蕉が、元禄二年（一六八九）三月に奥の細道に旅立つ際、矢立初めの句「行く春や鳥啼魚の目は泪」を南千住で詠んだことになみ誕生した「奥の細道矢立初めの地子ども俳句相撲大会」は、今回で十一回目を迎えます。この大会は、南千住が奥の細道矢立初めの地であることを広めることとともに、子ども達に日本の伝統文化である俳句の素晴らしさを伝え、豊かな感性と表現力を育むことを目的としています。また、奥の細道結びの句「蛤のふたみにわかれ行秋ぞ」が詠まれた岐阜県大垣市の子どもたちが参加し、荒川区の子どもたちと競い合う交流事業でもあります。矢立初めの地と結びの地の絆は、江戸時代に俳句を日本中に広めた松尾芭蕉の導きによるものでしょう。

平成二十七年三月に「荒川区俳句のまち宣言」を行って以来、荒川区は俳句の魅力を次代につなぐ取り組みを数多く行っています。特に子どもたちが俳句と親しむことのできる機会として、本大会のほかにも、夏休み子ども博物館「俳句を作ろう」、荒川区文化祭俳句展示会における小中学生の部やジュニア俳句教室、「俳句のまちあらかわフォト俳句コンテスト」、「あらかわ俳壇」、「中高生俳句バトル」などを開催しています。

さらに令和元年（二〇一九）には、奥の細道旅立ち三三〇周年を記念して、荒川ふるさと文化館の常設展示室に「奥の細道と千住」コーナーを新設、併設の南千住図書館の奥の細道俳句コーナーをリニューアルし、正面入口には3Dアート「千住の旅立ち」を描きました。令和二年は、文化の祭典でもある東京オリンピック・パラリンピックを契機に、日本の伝統である俳句文化を内外に広める取り組みのさらなる充実を図ります。

結びになりますが、本大会の開催にあたりご協力いただきました、荒川区在住の俳人で東京都現代俳句協会副会長である対馬康子先生、荒川区俳句連盟会長佐々木忠利先生及び連盟の皆様、荒川相撲甚句会、素盞雄神社様、大垣市の方々ほか、関係各位に対し厚く御礼申し上げます。

令和二年二月

荒川区
荒川区教育委員会

荒川区俳句のまち宣言

「行春や鳥啼魚の目は泪」

元禄2年3月 この句を矢立初めの句として

松尾芭蕉はその生涯をかけ「奥の細道」へと旅立ちました

芭蕉が渡った千住大橋は江戸と東北の地を結び

私たちを俳句の世界へといざなう大橋として

昔もいまもこれからも隅田川に架かります

私たちの暮らすまちには人々が行き交い

芭蕉の想いと四季折々の美しさに導かれ

「五・七・五」17文字の無限に広がる世界の中で

私たちちは思いを伝える力をもちます

新しいものを創りだす力をもちます

世界中の人たちと心を結ぶ力をもちます

荒川区は

俳句の魅力を次代につなぐ架け橋として

子どもから大人まで俳句文化のすそ野をひろげ

豊かな俳句の心を未来に伝えることを誓い

「俳句のまちあらかわ」を宣言します

もくじ

ごあいさつ ······

2

荒川区俳句のまち宣言 ······

3

大会の流れ・大会のルール ······

4

トーナメント表 ······

5

千秋楽の句 ······

6

・本誌は、令和二年（2020）二月二十二日、荒川区・荒川区教育委員会主催によりサンパール荒川で開催する「奥の細道矢立初めの地子ども俳句相撲大会」千秋楽のプログラムです。

・本大会の千秋楽の句は、「一回戦は「春の季節」、二回戦は「春の雨」「山笑う」、準決勝戦は「寒もどり」「すみれ」、決勝戦は「うぐいす」「春の波」の兼題をもとに作られています。

・本大会予選には、荒川区内の小学校一六校から計一七三チームの応募があり、荒川区俳句連盟（佐々木忠利氏、小松孝子氏、小林和夫氏、寺田千賀子氏、竹野美恵子氏、中原と志氏、田中豊子氏）によつて選考が行われました。

・審判長 対馬康子先生（俳人、現代俳句協会副会長、俳誌『麦』会長、俳誌『天為』最高顧問、Eテレ「NHK俳句」二〇二〇年度選者）。審判員 名和永山先生（奥の細道むすびの地俳句協会会长）、能圓坊貴子氏（素盞雄神社権禰宜、文化室学芸員）、荒川区長、荒川区教育長が務めます。

・行司・呼び出し等は、荒川相撲甚句会の協力を得ました。

表紙は、相撲錦絵「桃太郎・怪童丸」（部分）香蝶樓豊国画（国立国会図書館蔵）

扉は、名所江戸百景「千住の大はし」歌川広重画（荒川ふるさと文化館蔵）

裏表紙は、大会のキャラクター「ばしょく君」

大会の流れ

予選

荒川区は応募があつた173チームの中から13チーム、大垣市推薦の3チームが、千秋楽に進出。また、補欠として十両を選出

一回戦

二回戦

準決勝

三位決定戦

決勝に進めなかつた2チームによる三位決定戦。西の大関（三位）、関脇（四位）が決定

が決定

勝ち進んだ16チームによる8試合

勝ち進んだ8チームによる4試合

勝ち進んだ4チームで準決勝2試合

千秋楽

決勝

準決勝を勝ち進んだ2チームによる決勝戦。横綱（優勝）、東の大関（準優勝）が決定

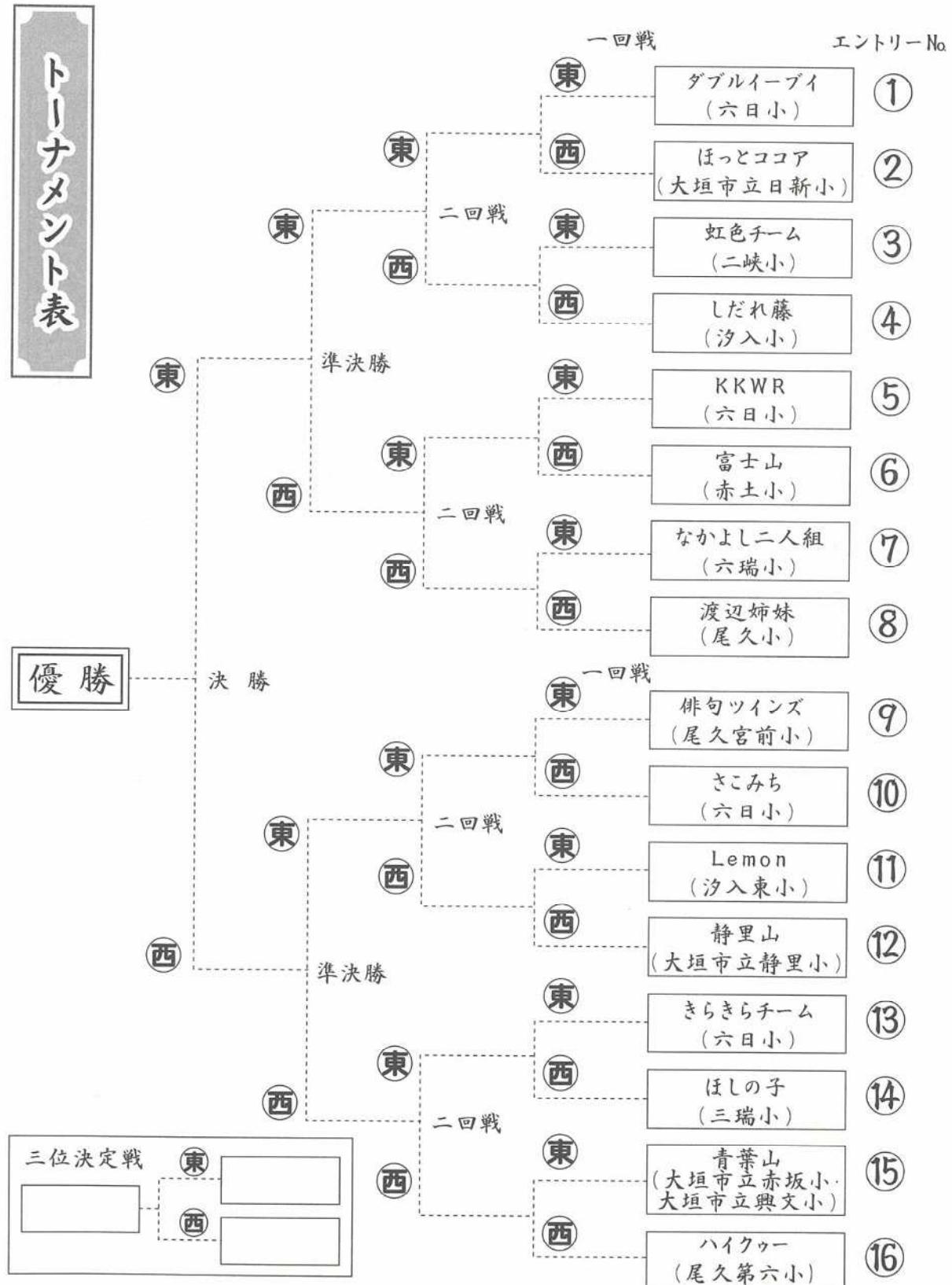
大会のルール

- ① チームごとに俳句を披露し対戦します（1回の対戦で1人1句披露）。
- ② 審判員の点数（一人1点）の合計で判定します。
- ③ 優勝（横綱）、東の大関（準優勝）、西の大関（三位）、関脇（四位）、このほか、小結・殊勲賞・敢闘賞・技能賞等があり、審判長・審判の審査により決定します。

千秋楽の句

千秋楽出場の子どもたちは、決勝までの4回の対戦に備え、1チームでそれぞれ4句ずつ、計8句を作りました。チームのメンバーのどちらの作品か分かりやすくするため、各句の下に名前を入れました。兼題は一回戦が「春の季節」、二回戦が「春の雨」「山笑う」、準決勝が「寒もどり」「すみれ」、決勝戦が「うぐいす」「春の波」です。

トーナメント表



エントリーNo.

1

●ダブルイーブイ

荒川区立第六日暮里小学校 小川 ゆりさん
種田 たねだ こうし 煌志さん

たんぽぽがふーっとふかれてとんでいく

春風がそーっというよこんにちは 煌志

春の雨花のしづくがひかつて ゆり

春の雨きせつを伝えるのはらにね 煌志

すみれさくお花畠のたからもの ゆり

寒もどりヒーターつけてゆめのなか 煌志

春の波花びらひらりこんにちは ゆり

ウグイスは谷わたりして巣をまもる 煌志

チーム名	由来
ゆうしようねらういきおいでがんばります	ふたりともイーブイが好きだから

●ほつとココア

エントリーNo.

2

大垣市立日新小学校

長澤 ながさわ 麻未さん
藤井 ふじい しおん 詩音さん

チーム名	由来
ほつとするような俳句を目指しています。	おがつきいとおあむちゃんを盛り上げたい。

お姉ちゃんさくらが咲いてチークする
ふきのとうサクッと天ぷら苦い味

山笑うセーラー服の長いそで 麻未

けん玉で兄を負かした山笑う

青空へ希望にみちるすみれかな

昼休みみんなでドッヂ寒もどる

デッキからテープとりどり春の波
うぐいすの声で目が覚めラッキー

詩音

詩音

詩音

詩音

麻未

詩音

エントリーNo. 3

●虹色チーム

荒川区立第二峡田小学校

瀬川 せがわ
寺澤 てらさわ
英明さん ひであき

優実さん ゆみ
英明さん ひであき

春の風みんなのもとへ葉をはこぶ
七色が空に満開春の虹

英明

春の雨かえるポチャンと水遊び

英明

寒い時期解放されて山笑う

英明

すみれさく花といっしょにおどりだす
紫がフリフリ踊る董さん

英明

うぐいすのねいろきいてるいもうとか
うぐいすの鳴き声ひびく山の中

英明

優実

いつもキラキラしているから

意気込み	チーム名の由来
負けないぞー！！！	いつもキラキラしているから

エントリーNo. 4

●しだれ藤

荒川区立汐入小学校

石崎 いしざき
京藤 きょうとう
愛香さん あいかさん

意気込み	チーム名の由来
いっぱい俳句を作ったので、ゆうしようで きるようがんばります。	晴さんはしだれざくらが好きで、愛香さん 藤にしました。藤にざくらのざくらを藤にかけて、しだれ

シャボン玉ふわっと気持ちとんでゆく
長い糸そこにもも色花さいて
新しい先生だれかな春の雨

晴

晴

愛香

山笑う虫もにぎやかくれんぼ

愛香

愛香

寒もどりふとんがこいし朝ねぼう

愛香

愛香

がんばつて私にているすみれさん

愛香

春の波とがつたこころ整える

晴

愛香

●エントリーNo. 5

荒川区立第六日暮里小学校 神部
渡辺 海太さん かんべ
かいた

海太さん かいた
凛さん りんさん

チーム名 の由来	意気込み
	がんばるぞー！！

かんべかいたとわたなべりんのイニシャル
をとりました

つくしを見どれが一番のびるかな 海太
桃の花かすかなにおいで人集め 凛
春の雨山をぬらして帰りゆく 海太
春の雨甘いにおいは消さないで 凛
山登りすみれと一緒にピクニック 海太
見渡すと辺り一面すみれのじゅうたん 海太
うぐいすが季節の伝報ごくろうさん 海太
うぐいすが今年も来たよと鳴いている 凛

●エントリーNo. 6

●富士山 荒川区立赤土小学校 高橋
羽生 蓮也さん 光佑さん

チーム名 の由来	意気込み
俳句相撲大会で頂点を目指します	頂点を目指したいから

田舎道静けさ光る朧月 蓮也
散つていく悲しみ帶びて花吹雪 光佑
春の雨桜と混じり降る季節 蓮也
風なびく葉っぱざわめき山笑う 光佑
寒もどり布団から出ず寝る昼間 蓮也
春迷子長袖さがす寒もどり 光佑
山の奥傳き声のうぐいすや 蓮也
勢いがぬくもりになる春の波 光佑

エントリーNo. 7

●なかよし二人組

荒川区立第六瑞光小学校

平 羽佐田 ひよ好きさん
たいら はさだ いぶきさん

なかよしの二人組だからです

意気込み	チーム名由の
きよ年もよせんをかちぬいたいから、 こ年もよせんをかちぬいたいです、	ぜつたいかつぞー

さくらがねひらひらとぶよきもちよく
ひなまつりぼんぼりきれいたのしいな
山笑う大きな声でヤツホウと ひよ好
春の雨ポツポツふるよやさしくね 依吹
すみれさくうすむらさきでうつくしい ひよ好
寒もどりまたこたつ出すつかれたよ 依吹
春の波たいようあびてきらきらと ひよ好
春の波やさしい心もつてるよ 依吹

エントリーNo. 8

●渡辺姉妹

荒川区立尾久小学校

渡辺 雛子さん
わたなべ ひなこ
夕鶴さん
ゆづる タケル

意気込み	チーム名由の
きよ年もよせんをかちぬいたいから、 こ年もよせんをかちぬいたいです、	姉妹だから

花の下 バレエシューズがおどりだす 雛子
花の下 バレエシューズがおどりだす 雛子
ポニーテールゆらしてスキップ春の道 夕鶴
山笑う私もいつしょに背を伸ばす 夕鶴
春の雨おうちはないのすずめさん 夕鶴
寒もどり北のようせいまいもどる 夕鶴
笑うよなゆれるすみれの花時計 夕鶴
うぐいすにまけぬデュエット姉妹 あねいもど
春の波竜宮城の夢を見る 夕鶴

エントリーNo.9

俳句ツインズ

荒川区立尾久宮前小学校

白木 すずさん
杉江 夏綺さん

あの桜いつまで咲くのいつちるの

山桜いつも一人で咲いている

夏綺

山笑う春の桜よ目をさます

すず

春の雨桜がちってじゅうたんに

夏綺

たねせおうあるいは運びやすみれかな

夏綺

寒もどり冬の洋服また出すの

夏綺

春の波しづかにうたうかなしげに

すず

うぐいすのなく声きいた祖母の家

夏綺

●さっこみち

エントリーNo.

10

荒川区立第六日暮里小学校

迫江 さこえ
唯人さん ゆいと
行川 なめかわ
倫世さん みちよ

ほうれんそなたべておいしいやさいだな

よつばだなねがいがかなううれしいな

春の雨さむさがとけて白いきり

唯人

春の雨空は明るいざんねんだ

倫世

かんもどりヒーターつけてしんとなる

すみれをねいっぱいあつめてプレゼント

唯人

春のなみゆつくりながれてやさしいな

倫世

意気込み	チーム名由の
ぜつたいかつぞ	二人の名前をあわせました

エントリーノ.

11

● Lemon

荒川区立汐入東小学校

梅木 うめき
優衣さん たけまさ

翠さん みどり

梅木 うめき

優衣さん ゆい

チーム名	由来
------	----

勝つ！
2人ともレモンが好きだし、レモンは食べ
た時インパクトがあるから、それと同じよ
うにがんばる！

たんぽぽのわた毛のように夢がまう 優衣
つばめの巣見るなり旅を思い出す 翠
金色の光をあびて山笑う 優衣
春の雨花びら一緒にふりつづく 翠
草原にすみれのかおり生き生きと 優衣
寒もどりマフラー手ぶくろなつかしい 翠
空映る水面にキラリ春の波 優衣
花々にうぐいすまぎれかくれんぼ 翠

エントリーノ.
12

● 静里山

大垣市立静里小学校

岩永 いわなが
廣畑 ひろはた
裕美子さん ゆみこ

意気込み	チーム名由来
沢山作った俳句の中からお気に入りを選びました。自信を持つて発表します。	岐阜県大垣市では1年生から俳句の勉強をはじめます。同じクラスの俳句大好きな静里山です。

つばめの巣どこの物件いいのかな
部屋の中たんぽぽの種しのびこむ
ぼくの背が母に近づき山笑う 丈太郎
春の雨大地うるおしいのち生む 裕美子
すみれ咲くやさしく大地つつみこむ 丈太郎
公園のはしにはじらうすみれかな 裕美子
春の波歴史のマンガ読みふける 丈太郎
テストあと直して分かる春の波 裕美子

エントリー No.

13

●きらきらチーム

荒川区立第六日暮里小学校
今井咲希さん
黒澤子墨さん

今井咲希さん
黒澤子墨さん

チーム名の由来	意気込み
ともだちがきらきらしているから	いいはいくをつくります

たんぽぽがゆらゆらゆれるわらつて
ふうせんがふわふわういてそらを見る
水たまりきらきらおどるはるのあめ
山わらう青空ひかるさんぽみち
すみれさく立ちどまつてからともをよぶ
かんもどりすこしはやあしいえかえる
おいかけてキラキラひかるはるのなみ
うぐいすのなきごえがよぶまどのそと

咲希
子墨
咲希
子墨
咲希
子墨

エントリー No.

14

●ほしの子

荒川区立第三瑞光小学校

佐藤さとう
村谷むらや
円花さん
初音さん

チーム名の由来	意気込み
ともだちがきらきらしているから	いいはいくをつくります

公園のさくらまんかいゆめのいろ
かえり道いろいろのにじひかつて
いる春の雨友だちみつけ公園へ

円花

春の雨すずめ木の上しゃべり声

初音

マラソンでわたしにほほえむ土手すみれ
寒もどりきむにまけずおにごっこ

初音

春のなみさかなピヨンピヨンおどりだす
うぐいすの鳴き声聞いて歩き出す

初音

うぐいすの鳴き声聞いて歩き出す

初音

円花

円花

エントリーNo. 15

●青葉山

大垣市立赤坂小学校
大垣市立興文小学校

野田のだ
吉田よしだ
珠里じゅり
希愛さん

青葉のしげる頃、俳句教室で出会った2人です。

卒業す思い出むねにランドセル
妹とふらここ遊び時忘れ

席替えに赤らめたほほ山笑う
通学路顔を上げれば山笑う

希愛

待ちわびたつぼみ尻目に寒もどる
寒もどり日向に集まる子供達

珠里
希愛

母の手やねむりをきそう春の波
うぐいすやスターきどりのソロライブ

希愛
希愛

珠里

エントリーNo. 16

●ハイクウー

荒川区立尾久第六小学校

北島きたじま
木下きのした
大地だいち
竜汰りゅうた
さん

意気込み	チーム名 の由来
がんばります	週刊少年ジャンプが大好きだから

目覚めるとまどの外には散る桜
卒業式流れるなみだ散る桜

冬がさり桜が育ち山笑う
桜咲き華やかな森山笑う

大地

桜咲き華やかな森山笑う

童汰

春になりすみれが咲いてみな笑う

童汰

風が吹く太陽かくれ寒もどる

童汰

春の波花たち咲いて波ゆれる

童汰

冬終わり花びらと来る春の波

童汰

十両の句

● yu-i & yu-i

荒川区立尾久第六小学校（高橋 佑依・渡邊 唯衣）

妹といつしょに集めた桃の花 佑依

夜桜に星がきらきら輝いて 唯衣

春の雨桜にそまり山笑う 佑依

春の雨緑がはじいて山笑う 唯衣

寒もどり足元のすみれかくれんぼ 佑依

寒もどりすみれの花がしおれつつ 佑依

うぐいすがはばたくそこは春の波 佑依

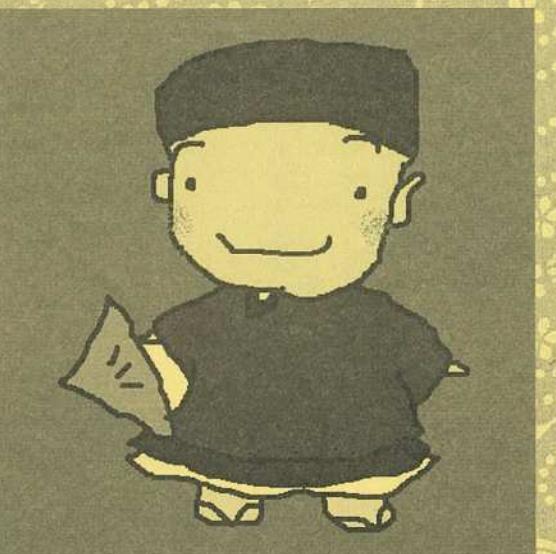
春の波うぐいすはばたき崩れゆく 唯衣

奥の細道旅立ち三三〇周年記念
令和元年度 奥の細道矢立初めの地
子ども俳句相撲大会プログラム
令和二年二月二十二日

編集 荒川区立荒川ふるさと文化館
〒116-0003
荒川区南千住六一六三一
110-313807-9234

印 刷 荒川区・荒川区教育委員会
株式会社マステック

登録番号 (01) 0080号



奥の細道 矢立初めの地 千住あらかわ